

出光興産(株)様とのサステナブル調達に関する意見交換の実施

弊社は、去る2月18日出光興産(株)様と、「サステナブル調達に関する対話（意見交換会）」を開催しましたので、その概要につきご報告いたします。

弊社は、出光興産(株)様の製油所石油タンクのメンテナンス事業を通じ、長年、御指導をいただいております。今般、出光興産(株)様の主要取引先として、「サステナブル調達の自己評価」を実施いたしました。この自己評価は、組織統治、人権、労働慣行、環境、公正な事業慣行、消費者課題、社会貢献の7項目からなり、弊社が進めるESG経営の現状を振り返る大変貴重な機会をいただいたと考えております。

意見交換の中では、出光興産(株)調達部サステナブル調達担当、サステナビリティ戦略室の皆様から、サステナブル調達の背景となるSDGs、ESG投資、CSR等に関するISOの状況や事例等についてご説明をいただくとともに、特に、外国人労働者や児童労働に関する人権問題について、ご紹介いただきました。

また、弊社からは、機械・プラント事業本部メンテナンス部、コーポレート本部経営企画部、人事部、安全環境・品質保証部の担当者が参加し、質問に応じ、自己評価を実施した2019年以降、重要経営課題（マテリアリティ）10項目を達成するためのKPI（Key Performance Indicator）を設定し、情報セキュリティ研修の従業員100%受講を達成していること、従業員の個人情報保護を含めた社内の情報資産管理方針等を定めた情報セキュリティ管理規程を新たに制定し、社内の情報セキュリティ体制を強化している点など、自己評価の時点から継続的に改善している点等を説明させていただきました。

また、人権問題に関しても、タンクのメンテナンスに関する国内事業所における外国人労働者の雇用や、労働者の年齢確認等についてのご質問に対して説明させていただきました。

弊社としては、このようなお取引様からのESGに関する様々な協力要請にも真摯に対応しつつ、グループ全体のESG経営の深化に今後とも努めてまいります。

今後とも、お客様、お取引先様からのESG、CSRに関するご意見・ご要望をお寄せいただければ幸いです。

【お問合せ先】 機械・プラント事業本部 メンテナンス部 下井
コーポレート本部 経営企画部 國友
TEL：03-5857-3333
メールによるお問い合わせはこちらから <https://www.toyokanetsu.co.jp/contact/>